



2022年2月10日

各位

会社名 **ユニプレス株式会社**  
代表者の 代表取締役 社長執行役員  
役職氏名 浦西 信哉  
(コード番号 5949 東証第1部)  
問い合わせ 経理部長  
わせ先 斉藤 直樹  
電話 045-470-8631  
HPアドレス <https://www.unipres.co.jp/>

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年11月11日に公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 268,000	百万円 △3,700	百万円 △2,400	百万円 △5,100	円 銭 △113.34
今回修正予想 (B)	259,000	△7,700	△5,000	△7,800	△173.44
増減額 (B) - (A)	△9,000	△4,000	△2,600	△2,700	
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	234,545	△11,330	△9,167	△17,642	△392.31

#### (2) 修正の理由

前回発表時 (2021年11月11日) におきましては、半導体の世界的な供給不足につき先行きが不透明な状況であり、その時点における得意先の生産情報や、各国における新型コロナウイルスの感染拡大状況等の入手可能な情報に基づき、当初の業績予想を下方修正いたしました。

しかしながら、第3四半期連結会計期間において、半導体の供給不足による影響は前回発表時の想定を超え、特に米州、日本においては、得意先の生産水準が前回発表時点の生産情報を大きく下回ったことにより、当社グループの生産量も前回の業績予想で想定していた水準から大きく乖離する結果となりました。

第4四半期連結会計期間においても、足元の生産状況は好転には至っておらず、その後の回復シナリオも不透明な状況です。これに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回予想を更に下回ることが見込まれます。

こうした状況を踏まえ、上記の通り業績の見通しを修正いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 2022年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年11月11日公表)		未定	未定
今回修正予想		10円00銭	10円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	0円00銭	10円00銭	10円00銭

### (2) 修正の理由

当社は、株主に対する安定した利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。この方針のもと、株主の皆様への配当につきましては、各期の業績等を総合的に勘案して、安定的かつ適正な水準の配当を継続してゆくことを基本としております。

2022年3月期の期末配当につきましては、前回公表時には経営環境の先行きが不透明であったことから未定としておりましたが、本日の業績予想の修正及び上記方針を踏まえ、期末配当予想を1株当たり10円とすることに致しました。

以 上